



AMBROSIA®
SOFTWARE



SnapzProX

The professional's
screen capture tool
for Mac OS X

© 1995-2002 by Ambrosia Software, Inc.

Snapz Pro X によるこそ

数々の賞を獲得した Snapz Pro の Mac OS X 版を公開することで、Ambrosia Software 社は Mac OS X が提供する標準装備のスクリーンキャプチャ機能を我慢しながら使用している人々に解放をもたらします。一旦 Snapz Pro X がインストールされると、キーの一押しで画面上に見えているあらゆるものを、数々の画像ファイル形式で直ちに保存できます。

Snapz Pro X はスクリーン画像の保存形式として .bmp, .pict, .gif, .jpg, .png, .tiff, .pdf, や Photoshop ファイルを選択できますし、さらに操作を QuickTime ムービーとして記録することさえできます！ スクリーンショットは拡大／縮小、切り抜き、色深度変更、ディザ処理が可能です。また Snapz Pro X は枠を付いたりサムネールの自動作成、すかしや著作権告知（あなたが指定し、私達が購入する！）の貼り付けもできます。

Snapz Pro X を使うことによって、あなたはゲームがどれほどクールかを、または特定のプログラムの使用方法を人々に話す必要がありません -- その画面またはムービーを撮って見せればよいだけです！ Snapz Pro X が作成した画像は全て Web 用に準備済みです。作成されるのは QuickTime ムービーなので -- アップロードするだけで OK です！

画面上のイメージをキャプチャするには、Snapz Pro X の強力な選択ツールを使うか、画期的な新しいオブジェクトツールを試すことができます。オブジェクトツールを使用すると、あなたがキャプチャしたいウィンドウ／メニューをクリックするだけで Snapz Pro X がそれらの保存をすべて処理してくれます。また Snapz Pro X がその他の殆どのキャプチャユーティリティが動作しない場合でも動作することは、マニュアル作者、Web 出版者、その他のメディア専門家がこれをスクリーンショットユーティリティに指名する理由となり得ます。

Snapz Pro は簡単には Mac OS X に移植できませんでした。これは Mac OS X が提供するエキサイティングな新技術を使用するために徹底的に書き直されました。これらのクールな新機能への対応は Snapz Pro X にサラブレッドの優勢遺伝子のように組み込まれます：ロングファイルネーム、画像ファイルの自動プレビューアイコン、Unicode/ 各国語のサポート、失敗の無い作業、はあなたが享受できる快適さのほんの一部です。

この新バージョンの Snapz Pro にはまた、Snapz Pro 2 が持ち得なかった、画面上でピクセル状にまで拡大できるクールな “Fatbits” 新ツールから、画像のサムネールの自動作成までの多くの機能が追加されています。Mac OS X 用に根底から書かれたアプリケーションが何をできるかを確認するために、今すぐ Snapz Pro X をダウンロードして下さい。

あなたがより優れたイメージキャプチャツールだけをお望みなら 29 ドルで Snapz Pro X を標準版として入手できます。もしあなたがハイエンド作業に携わっていてムービーキャプチャも必要なら、49 ドルで入手できます（あなたはまた、後からムービー機能の追加を差額で何時でもアップグレードできます）。

Snapz Pro 2 から Snapz Pro X へのアップグレードは 19 ドルです；Snapz Pro X（ムービー機能搭載）へのアップグレードは 39 ドルです（双方とも標準価格から 10 ドルの値引きです）。

Documentation David Dunham

Special thanks to Andrew Welch

©1996-02 by Ambrosia Software, Inc.

Translated by Pautha Umamachi (馬町 ポー太)

素早く簡単です

マニュアル嫌いの人にとっては、ウンザリして嘆かわしい説明文です

準備作業

Snapz Pro X のインストール

ステップ 1：Snapz Pro X をインストールするには、ダウンロードしたファイルをダブルクリックしてディスクイメージをマウントします。 ディスクイメージとは DiskCopy のようなプログラムでマウントされると、Mac OS X によってちょうどフロッピーディスクのように扱われるファイルです。

ファイルをダブルクリックして⇒



ディスクイメージをマウントする⇒



ステップ 2：ディスクイメージをダブルクリックして、その内容を Applications フォルダにドラッグする。



マウントされたディスクイメージから Snapz Pro X を起動することも可能ですが、それはしないことをお勧めします。 Snapz Pro X がマシンに直接コピーされるまで AppleScript は動作しません。 Snapz Pro X は完全にスクリプト制御が可能です。 同梱の Extras フォルダには Snapz Pro X を自動的に呼び出したり、画面をキャプチャしたり、終了したりする AppleScript があります。

Snapz Pro X を使用する

Applications フォルダ内の Snapz Pro X フォルダを開きます。



Snapz Pro X アイコンをダブルクリックします。 Snapz Pro X が起動しますが、それは Dock には現れません。

システム起動時に Snapz Pro X を自動的に立ち上げるには、アップルメニューから System Preferences を開いてログインを選択します。 ログイン項目パネルを選びます。 ログイン項目ウィンドウに Snapz Pro X アプリケーションをドラッグするか、“追加 ...”ボタンをクリックして Snapz Pro X アプリケーションを選択します。



- 登録のお願いが表示された場合は“まだしない”ボタンをクリックすると試用できます。
- Snapz Pro X ホットキー（デフォルトで **Command-Shift-3**）を押して Snapz Pro X を呼び出します。 Snapz Pro X ホットキーは Snapz Pro X 環境設定で変更が可能です。

これで Snapz Pro X キャプチャパレットが現れます。



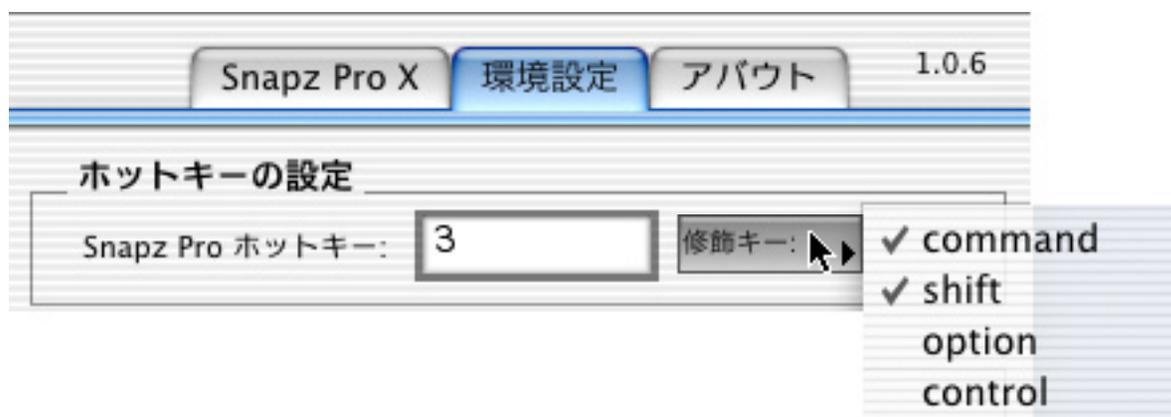
- イメージオプションにある“ファイルタイプ:”ポップアップメニューを使って画像を保存するファイルタイプを選びます。
- キャプチャオプションにある“保存先:”から画像を保存する場所を指定します。

● キャプチャボタンのどれかをクリックします。 Snapz Pro X は画面全体、ウィンドウ／メニュー、または画面の選択範囲をキャプチャするツールを装備しています。 Snapz Pro X (ムービーキャプチャ機能付き) は画面上の操作をキャプチャして、それを QuickTime ムービーとして保存することさえ可能です。

● それから return キーを押すか、キャプチャしたい区域内でダブルクリックします。 Snapz Pro X でムービーを記録している場合は、Snapz Pro X ホットキーを再度押すとムービー記録がストップされます。

Snapz Pro X ホットキー

Snapz Pro X ホットキーは Snapz Pro X 環境設定でセットします。 Snapz Pro X を呼び出すデフォルトの Snapz Pro X ホットキーは : **Command-Shift-3** です。 それでは、環境設定タブをクリックします。 まずホットキーを指定して、それから“修飾キー:” ボタンを押して **Shift**、**Control**、**Option**、あるいは **Command**、の組み合わせを選んで修飾キーを指定します。



Snapz Pro X のパレットは画面の面積が貴重な場合、キャプチャオプション上部に見える三角形をクリックして折り畳むことが可能です。 全般的な設定の全ては表示されたままです。 その他の設定を変更する時や、フルパネルにアクセスするためには、再度三角形をクリックするだけです。



ツール類

OS X用の最たるスクリーンキャプチャユーティリティの実行



スクリーンツール

画面全体をキャプチャするには、Snapz Pro X ホットキーを押して Snapz Pro X を呼び出し、そしてスクリーンボタンをクリックします。 Snapz Pro X は“ファイルタイプ：”ポップアップメニューで選択されたファイルタイプで画像を保存し、それを“保存先：”ポップアップメニューで選択された場所を送ります。

メインキーボードの“1”を押すことでもスクリーンキャプチャが可能です。

複数のモニタがある場合は、Snapz Pro X はスクリーン選択カーソルを表示します。 モニタを選択するには、希望するモニタ上へマウスカーソルを移動してマウスボタンをクリックします。

マシンに接続された全てのモニタをキャプチャするには、**Command** キーを押しながらスクリーンボタンをクリックします。 これは Snapz Pro X がスクリーン選択カーソルを表示している間でも実行可能です。 **Command** キーを押しながらマウスボタンをクリックします。 これで Snapz Pro X はシステム上の全てのモニタをキャプチャします。

Snapz Pro X は **ESC** キーまたは **Command W** を押すか、Snapz Pro X のクローズボタンを押すことで取りやめる事が可能です。

オブジェクトツール

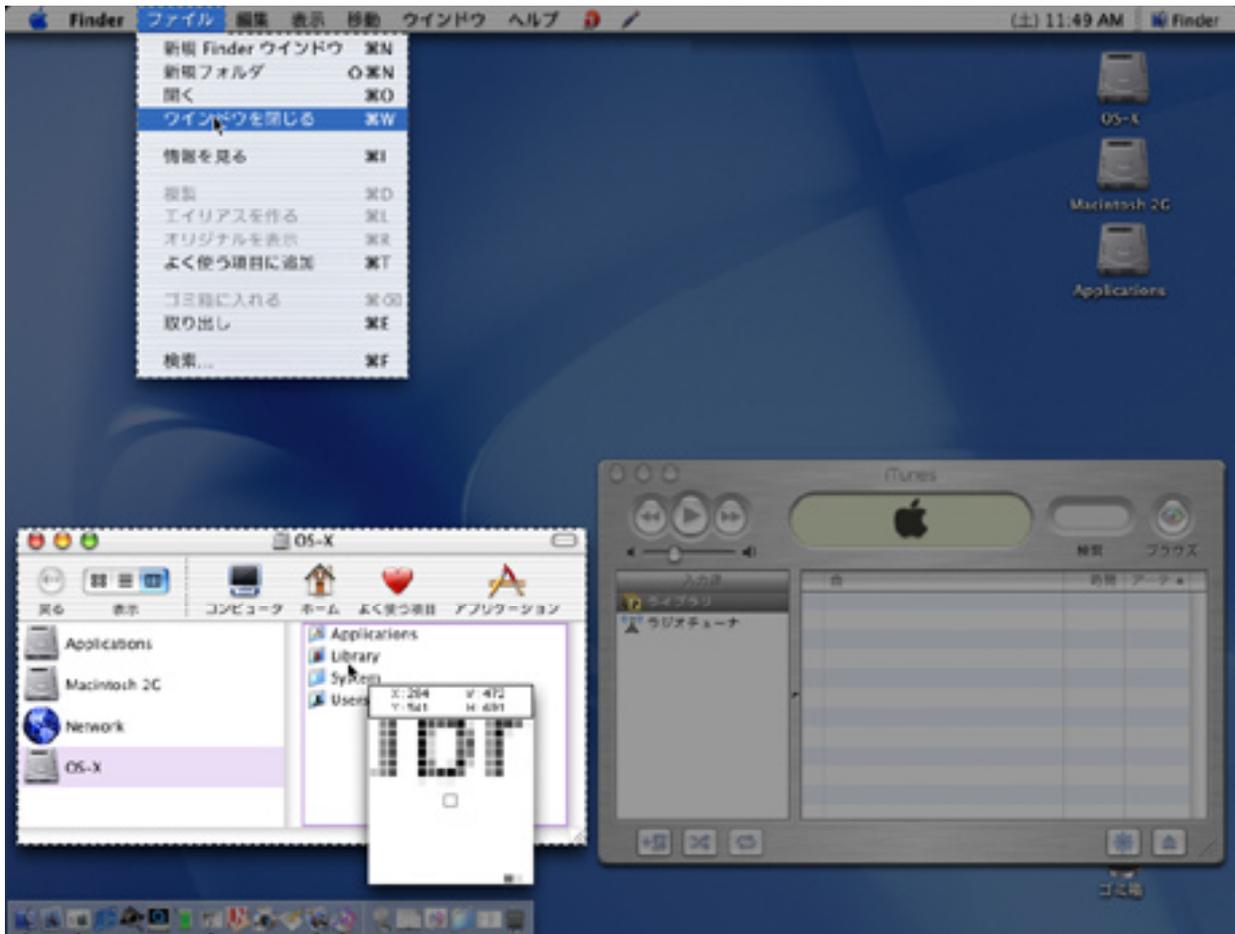
メニュー、ウィンドウ、または画面上のあらゆるオブジェクトやオブジェクトのグループをキャプチャするためには、Snapz Pro X ホットキーを押して Snapz Pro X を呼び出し、そしてオブジェクトボタンをクリックします。

オブジェクトまたはオブジェクトのグループが選択されている状態で、キャプチャするオブジェクトの内側をダブルクリックするか、**Return** キーを押します。 単独画像内に複数のオブジェクトをキャプチャするには、オブジェクトを Shift キー併用でクリックします。 メニューをキャプチャするためには、Snapz Pro X が呼び出された時にメニューが表示されていなければなりません。 Snapz Pro X は“ファイルタイプ：”ポップアップメニューで選択されたファイルタイプで画像を保存し、それを“保存先：”ポップアップメニューで選択された場所を送ります。

OS X は画面上でオブジェクトの周囲にシャドウを付けて表示します。 Snapz Pro X はシャドウを表示するために、オブジェクトツールでキャプチャした画像の周りにクリッピング枠を付けるように設定できます。 これには Snapz Pro X 環境設定の“その他の設定”で“クリッピング枠：”ポップアップメニューを使用します。

複数のオブジェクトをキャプチャするためには Shift-クリックします。

Control キーを押すと、カーソルの位置や選択範囲の寸法を知らせてくれる情報ウィンドウが表示されます。



メインキーボードの“2”を押すことでもオブジェクトツールを指定できます。

オブジェクトツールの実行は **ESC** キーを押して取りやめる事が可能です。

選択ツール

画面の選択範囲をキャプチャするには、Snapz Pro X ホットキーを押して Snapz Pro X を呼び出し、そして選択範囲ボタンをクリックします。 選択範囲はボックスのサイドまたはコーナーをつかんでサイズ変更ができます。 選択範囲はボックスをつかんでドラッグすることで移動できます。 選択範囲の内側をダブルクリックするか、**Return** キーを押すと、Snapz Pro X は“ファイルタイプ:” ポップアップメニューで選択されたファイルタイプで画像を保存し、それを“保存先:”ポップアップメニューで選択された場所に送ります。

Snapz Pro X は、Snapz Pro X 環境設定の“その他の設定”で“選択外を暗く”を選ぶと、キャプチャされない画面の範囲を暗くする事ができます。

メインキーボードの“3”を押すことでも選択ツールを指定できます。 選択ツールの実行は **ESC** キーを押して取りやめる事が可能です。

ムービーツール

Snapz Pro X のユーザ登録には二つの異なったランクがあります：静止画像のキャプチャ機能を持った Snapz Pro X とムービーキャプチャ機能を持った Snapz Pro X です。ムービーキャプチャ付きの Snapz Pro X は画面上の操作をキャプチャして、それを QuickTime ムービーとして保存する能力を備えています。

画面上での操作ムービーを記録するには、Snapz Pro X ホットキーを押して Snapz Pro X を呼び出し、カメラ／オーディオ オプションと一緒にフレームレートを設定します。

フルスクリーンのムービーを記録したい場合は、モニタの色深度を減らし、低いフレームレートを選んで下さい。より高いフレームレートで記録したい場合は、少ない色深度で画面のより小さな範囲を選択して下さい。

実際に処理される情報量が多くなり過ぎるので、ムービーを、高いフレームレートで画面の大きな領域を記録したり約 1,670 万色で記録したりしないで下さい。

それからムービーボタンをクリックします。

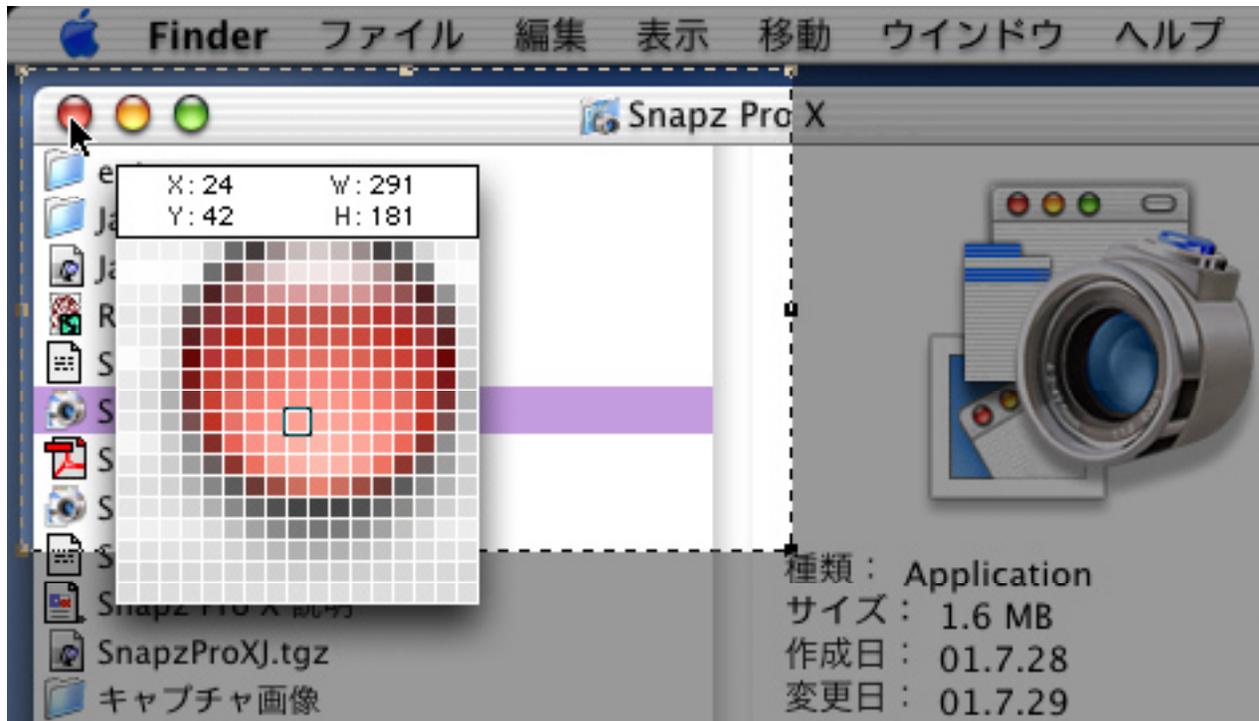
記録を開始する画面の範囲を選択します。選択された範囲はドラッグ移動やサイド／コーナーをつかんでのサイズ変更が可能です。記録を開始するために **Return** キーを押すかダブルクリックします。記録をストップするには、Snapz Pro X ホットキーを再度押します。Snapz Pro X はムービーを処理して“**保存先：**”ポップアップメニューで選択された場所に保存します。

ビデオキャプチャは非常に CPU を酷使します。画面の大きな範囲を高フレームで記録する試みは、最高速のマシンをしてもあまりに骨が折れすぎます。可能なかぎり最も滑らかなビデオを得るための提案は、[ムービーオプション](#)の章を参照して下さい。

ムービーツールの実行は **ESC** キーまたは **Command W** を押して取りやめる事が可能です。

Fatbits ウィンドウ

全ての Snapz Pro X ツールの使用中に **Control** キーを押すと、カーソルに追従する情報ウィンドウが表示されます。これはカーソルの現在の位置と選択された範囲の寸法を与えてくれ、またカーソルの下方部分をピクセル四方の精度にまで拡大してくれます。



画像の保存

画像のキャプチャと保存にはオプション設定が利用できます

キャプチャオプション

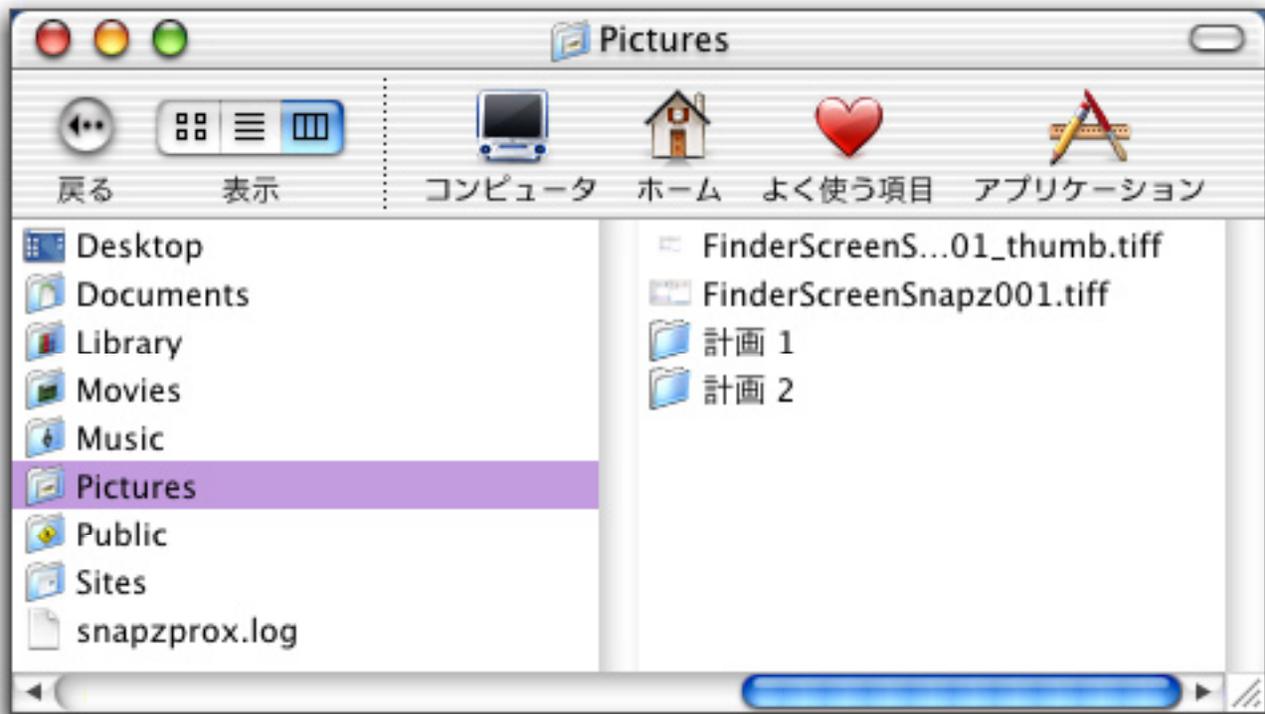
“保存先：”ポップアップメニュー

Snapz Pro X はキャプチャした画像を“保存先：”ポップアップメニューで設定された場所に保存します。 オプションとしてデスクトップ、Home フォルダ内のPictuers フォルダ、iPhoto Library、クリップボード、またはプリンターに直接、があります。



デスクトップへの保存は便利で、保存された画像へのアクセスが容易です。

Pictures オプションではユーザのHome フォルダ内のPictuers フォルダに画像を保存します。 Pictuers フォルダ内にはサブフォルダが作成可能で、画像の整理に役立ちます。



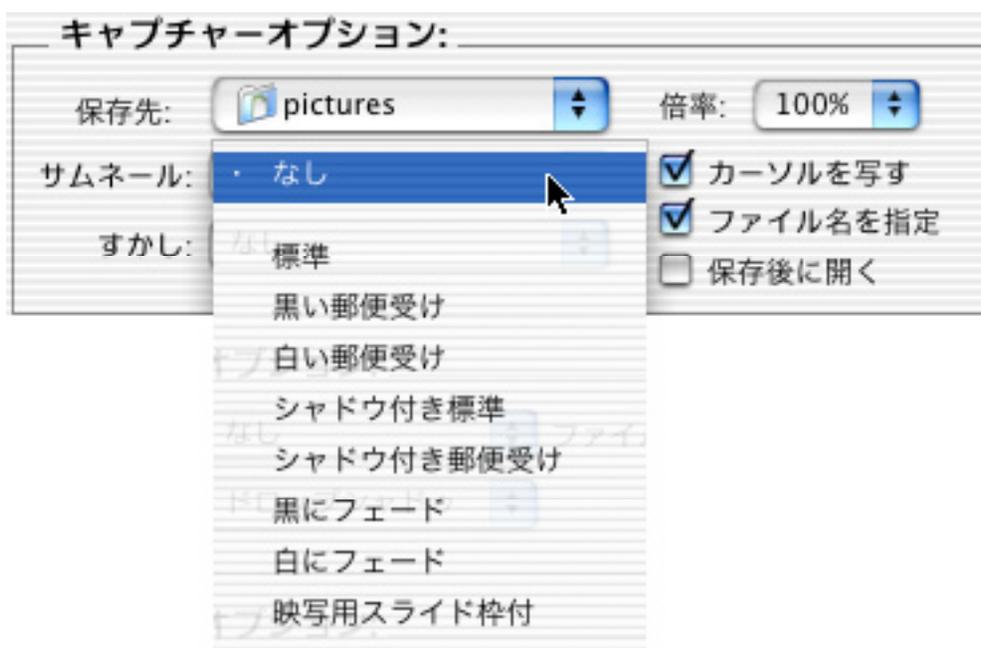
iPhoto Library オプションはあなたの画像を iPhoto で直ちに使用することを可能にします。

画面上の何かをキャプチャして、直ちに利用するために他のアプリケーションにペーストするには、
“保存先：”ポップアップメニューのクリップボード項目を使用します。 このマニュアルの幾つものスクリーンショットも、編集が不必要な場合はこの方法で読み込みました。

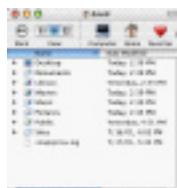
“保存先：”ポップアップメニューにあるプリンターオプションは画像を印刷する幾つものステップを省略します。 Snapz Pro X は画像の形態に応じて用紙方向の縦と横を自動的に決定します。

“サムネール：”ポップアップメニュー

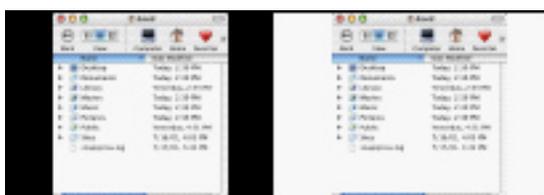
Snapz Pro X はキャプチャされた画像のサムネールを自動的に生成します。



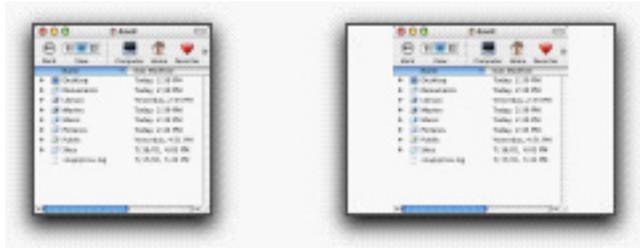
オリジナルを縮小再現しただけの“標準”でサムネールを作成できます。



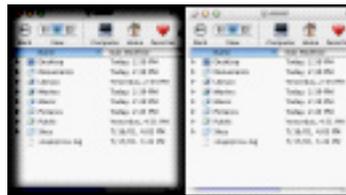
または Snapz Pro X は白か黒の背景を持った郵便受けバージョンを作成する設定が可能です。 郵便受け状に処理された画像は強制的に映画のスクリーンに似た形状にされます。 枠は画像を一定の縦横比に保つために両横または上下の側に付加されます -



Snapz Pro X はシャドウ付きの標準または郵便受けの付加も可能です -



黒または白にフェードする縁を持ったものも -



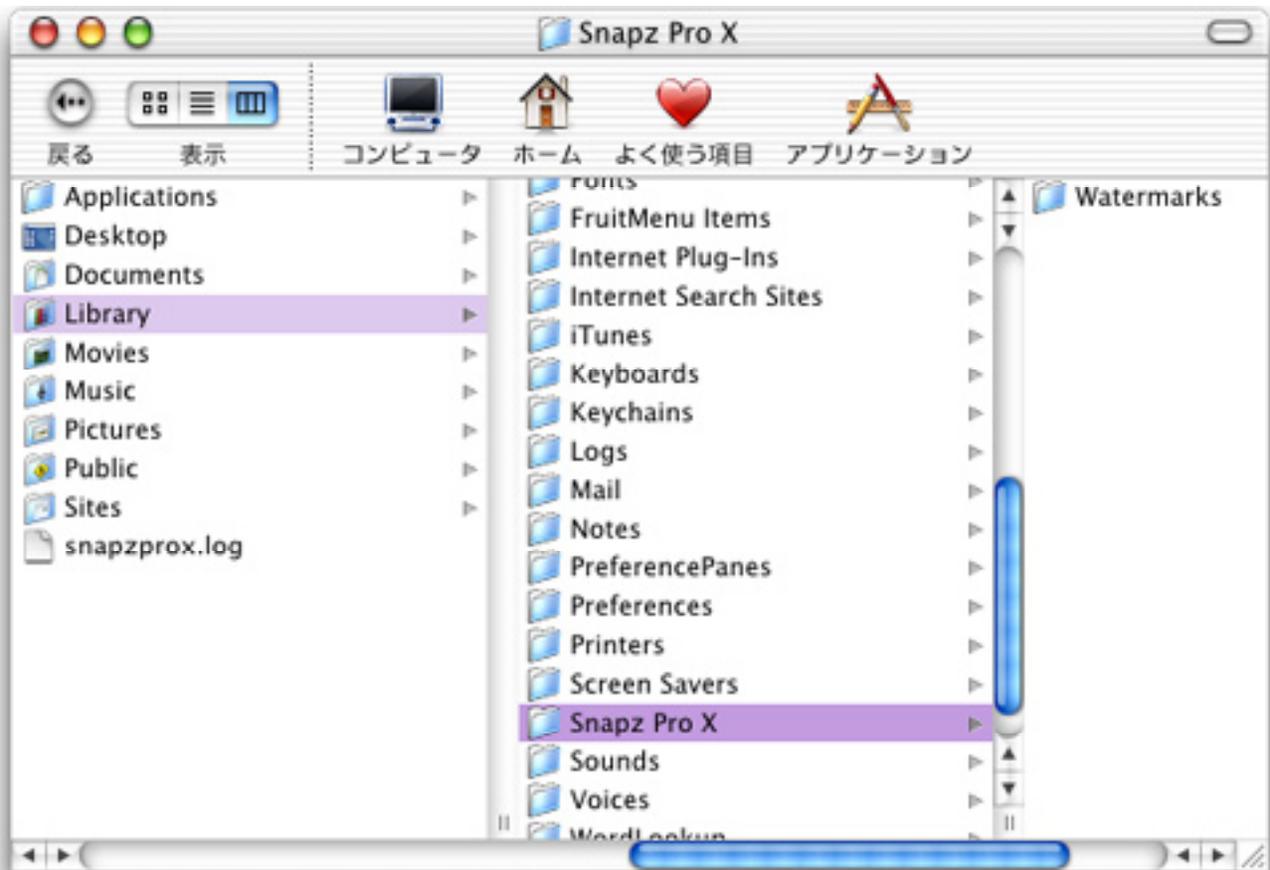
さらに画像の周りに映写用スライド枠を付加することさえも。



サムネールのサイズは Snapz Pro X 環境設定の“その他の設定”で変更可能です。

“すかし：”ポップアップメニュー

Snapz Pro X には、すかし画僧を付加する機能があります。 Snapz Pro X は、ホームディレクトリ /Library/Snapz Pro X/Watermarks/ に、すかし用の画像を入れておくためのフォルダを作成します。



Snapz Pro X は、そのフォルダからあらゆる認識可能なフォーマットの画像を調べ出し、それらを読み込み、さらにポップアップメニューにそれらのアイコンを置きます（画像にアイコンプレビューがある場合はミニプレビュー）。 それから画像を選ぶだけで Snapz Pro X は、すかしをスクリーンショットの左下コーナーに位置付けて埋め込みます。

もしも Watermarks フォルダ内の画像が“すかし：”ポップアップメニューに現れない場合は、それを Snapz Pro X のフォーマットポップアップメニューにリストされているフォーマットに変換してみてください。

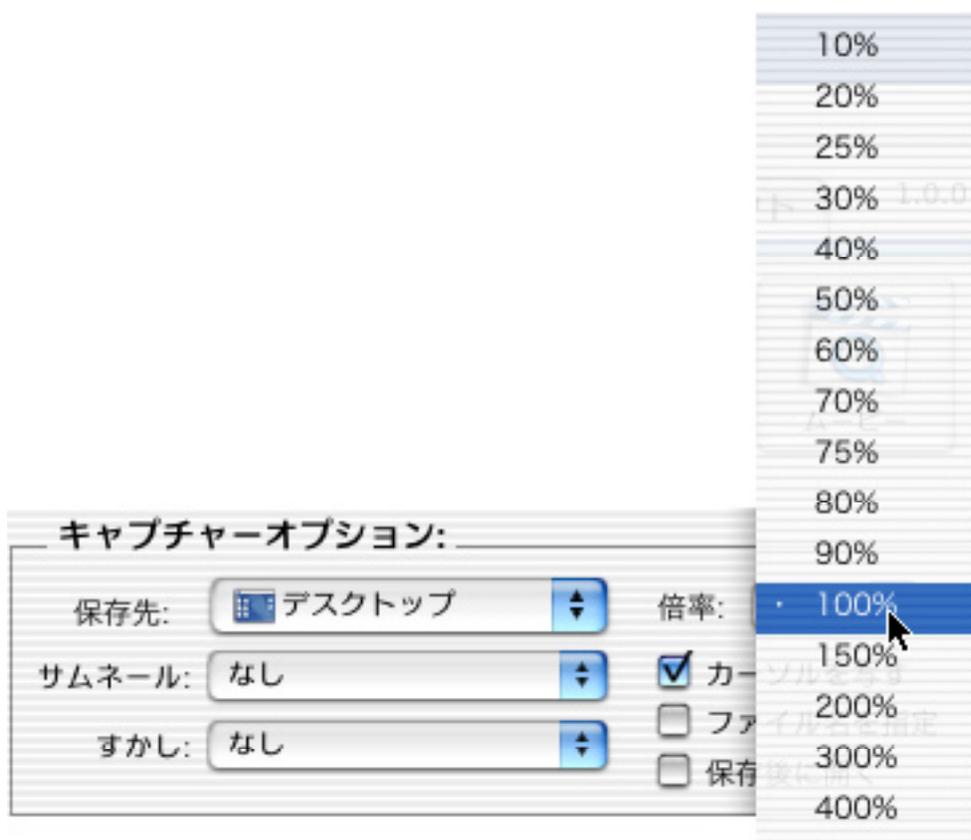
ポップアップメニューから、すかしとして使用する画像を選んで下さい。



すかしの不透明度 -- 画像の中でどれだけハッキリと目立つか -- は Snapz Pro X 環境設定パネルのその他の設定セクションで設定できます。

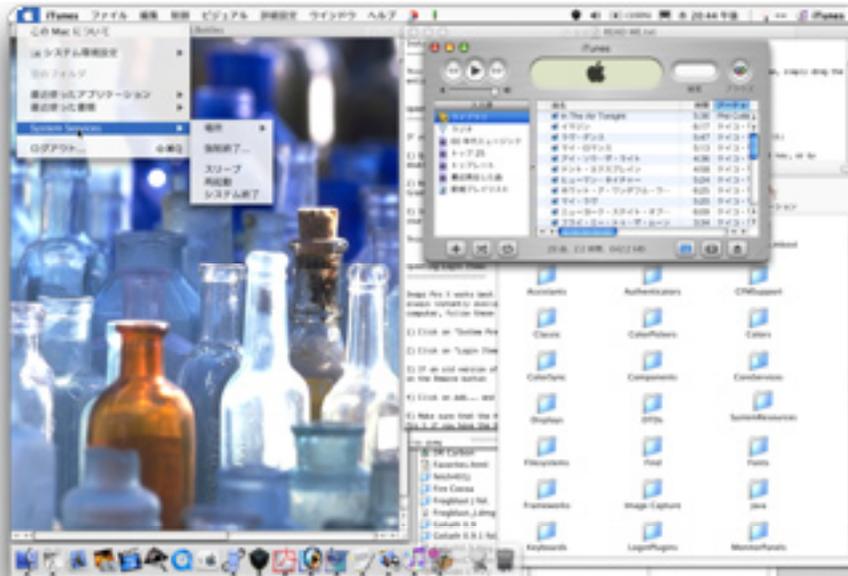
“倍率：”ポップアップメニュー

Snapz Pro X は画像の倍率を下は 10% から上は 400% にまで自動的に縮小／拡大できます。

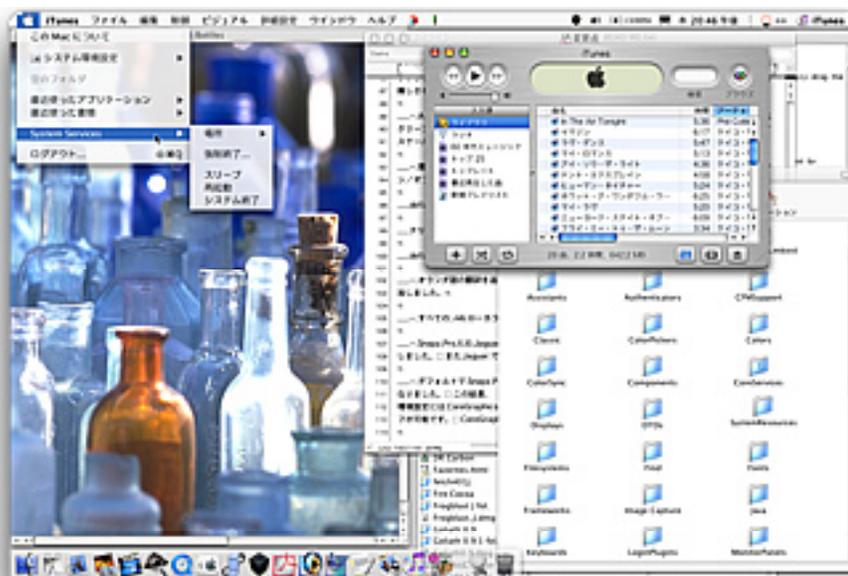


Snapz Pro X は Ambrosia 独自のクリアスケールテクノロジーを画像の拡大や縮小に使用します。
Snapz Pro X は静止画像と QuickTime ムービーの双方でクリアスケールを使います。

この画像はクリアスケールを使用しないで 25% に縮小したものです：



同じ画像を Ambrosia のクリアスケールテクノロジーを使用して 25% に縮小したものです：

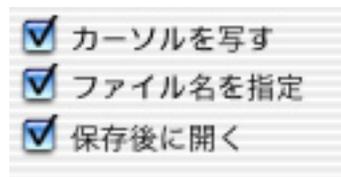


画像品質に明確な違いが認められます。

“カーソルを写す”をチェックすると、画像内にカーソルを表示できます。

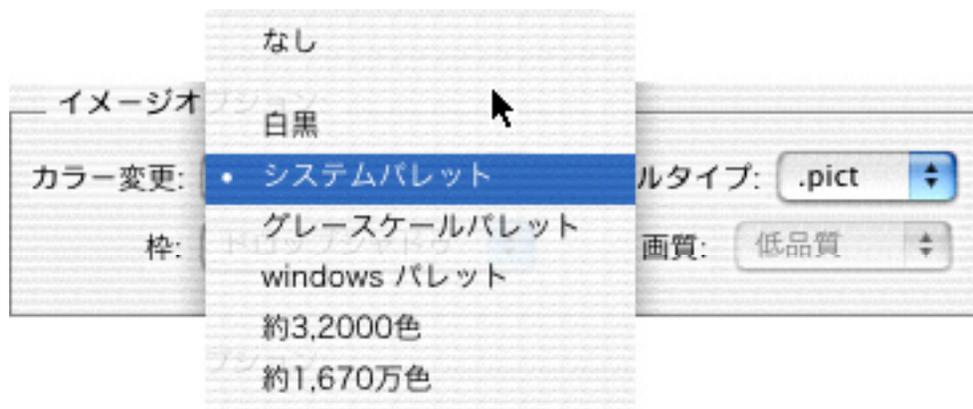
“ファイル名を指定”をチェックすると、キャプチャ時に各画像に名前を付けることができます。 Snapz Pro X は Mac OS X のロングファイルネーム（200 以上の Unicode キャラクタ！）に完全に対応しています。

“保存後に開く”をチェックするとキャプチャ後にその画像を自動的に開きます。



“カラー変更：”ポップアップメニュー

Snapz Pro X は保存された画像の色深度を変更することができます。 通常は画像が表示されているその色深度でキャプチャするのがベストです。 カラー変更オプションは .gif ファイルフォーマットで最も役立ちます。



メニュー項目“なし”はモニタの設定を使用します。 生成された画像はモニタと同じカラーパレットと色深度を持ちます。 これはダイレクトなスクリーンキャプチャだと考えられます。 見たままが得られます。 もし約 1,670 万色が必要なら、モニタコントロールパネルを約 1,670 万色に設定してからこのメニュー項目を使用して下さい。

メニュー項目“白黒”はスクリーンキャプチャを 1-bit 画像に変換します。 グレーの影を持たない黒色と白色のみが使用されます。 Snapz Pro X は画像が適切に見えるように拡散ディザ処理を用います。

メニュー項目“System パレット”は画像を Macintosh System パレット、つまり Finder が使用する 256 色パレットに変換します。 一般にこのパレットは 256 色のとても“自然な”パレットで、より高い色深度やカスタムカラーパレットから変換して、いつも優秀な再現性を提供してくれます。

メニュー項目“グレースケールパレット”は画像を 256 グレー階調に変換し、カラー情報を全て除去します。これはカラー情報の必要はないが、高品質なグレースケール画像が必要な場合に役立ちます。

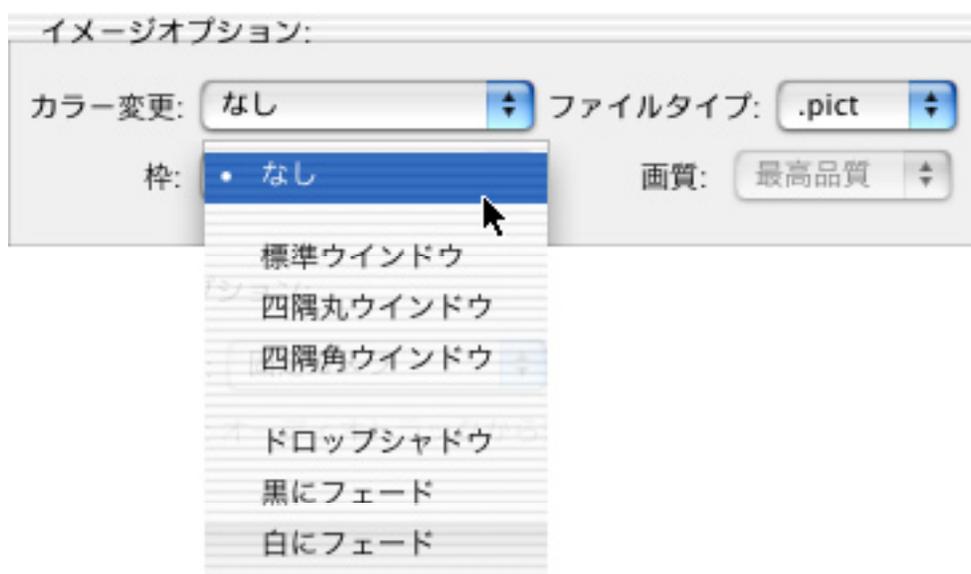
メニュー項目“Windows® パレット”は画像を Windows カラーパレットに変換します。この選択は画像が Web サイトで必要とされる場合、または Windows と Macintosh マシンの両方で表示される状況で役立ちます。

メニュー項目“約 32,000 色”はモニタがこの色深度に対応していない場合でも、画像を 16-bit 画像に変換します。

メニュー項目“約 1,670 万色”は画像を 32-bit 画像に変換します。

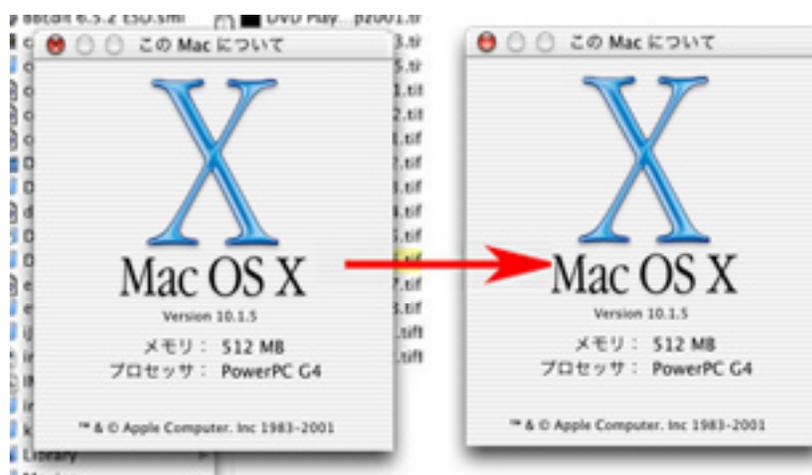
“枠：”ポップアップメニュー

Snapz Pro X は画像に枠を付加することができます。

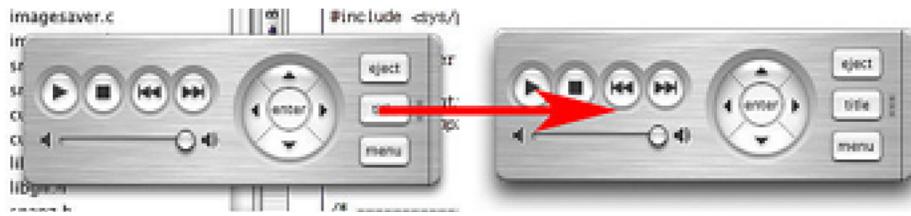


Snapz Pro X は標準、四隅丸、または四隅角ウィンドウ用の枠を付加する機能を持っています。オブジェクトツールとともにこれらの枠を使用すると Snapz Pro X はオブジェクトとドロップシャドウをスクリーン上のその他残りのものから自動的に分離します。

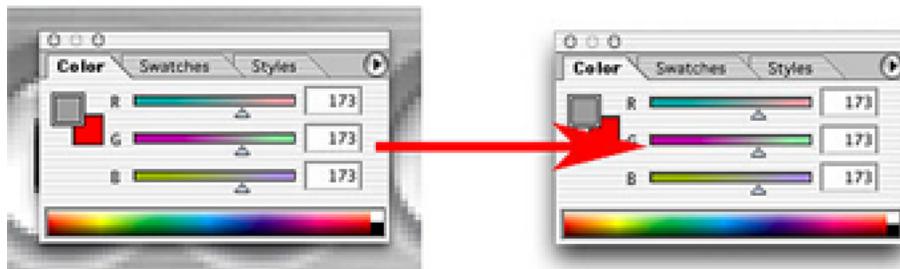
標準枠は上部が丸く下部が直角の標準ウィンドウとフォルダに対して使用します。



四隅丸枠は Apple DVD player のコントローラのようなすべての角が丸まったオブジェクトに対して使
用します。

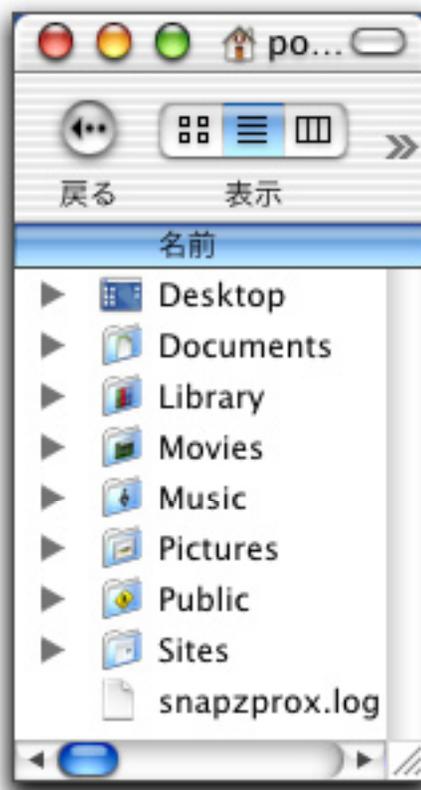


最後に、四隅角枠はすべての角が直角のオブジェクトに対して使用します。

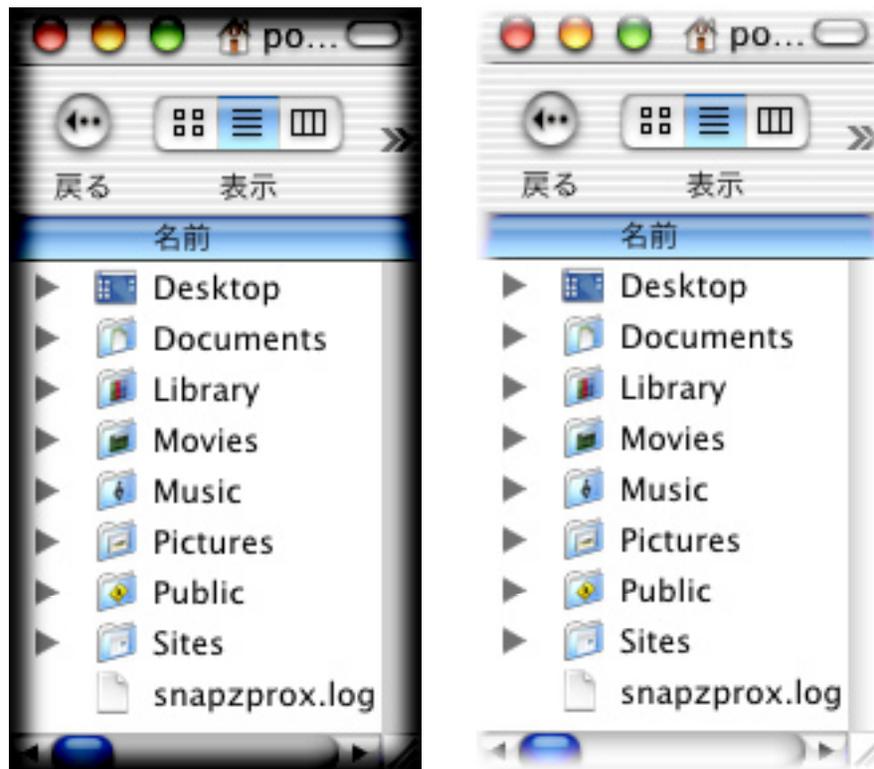


また、Snapz Pro X は保存された画像にドロップシャドウ、あるいは黒色や白色にフェードする枠を付
加することもできます。

ドロップシャドウ枠 -



黒や白にフェードする枠 -



“ファイルタイプ:”ポップアップメニュー

Snapz Pro X は画像を PICT、GIF、JPEG、PNG、BMP、TIFF、PSD、または PDF のどれかとして保存可能です。



PICT フォーマットは Macintosh 専用で、多くの Macintosh アプリケーションで広くサポートされています。

GIF フォーマットは 256 色以下の Web 画像での使用で普及しているクロスプラットフォームフォーマットです。これはより小さなファイルを作成するために自動的に減色されます。

JPEG フォーマットは Web デザインで広く使用されている写真品質のクロスプラットフォームフォーマットです。

PNG フォーマットは GIF に似た、直ちに Web で使える画像フォーマットですが、256 色以上での保存が可能です。

BMP フォーマットは Windows® での標準です。

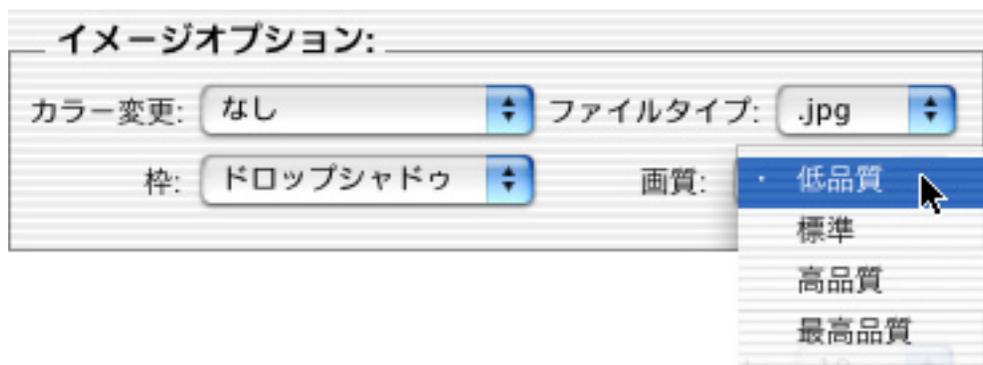
TIFF フォーマットは主に DTP 業界で使用されます。

PSD フォーマットは Adobe Photoshop のビットマップです。

PDF は portable document format 用です。 PDF は OS X でネイティブの画像フォーマットです。

“画質：”ポップアップメニュー

Snapz Pro X は .jpg 画像を低品質から最高品質までで保存可能です。 画像品質はファイルサイズとの間で相反します。



ムービーオプション

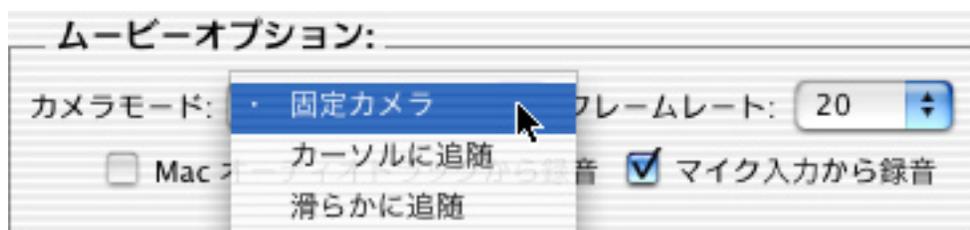
QuickTime ムービーのキャプチャ

Snapz Pro X のユーザ登録には二つの異なったランクがあります。 ムービーキャプチャ付きの Snapz Pro X は画面上の操作をキャプチャして、それを QuickTime ムービーとして保存する能力を備えています。 この章ではムービーキャプチャ付きの Snapz Pro X の QuickTime ムービーキャプチャ能力を詳しく述べます。

画面上での操作ムービーを記録するには、Snapz Pro X ホットキー（デフォルトで **Command-Shift-3**）を押して Snapz Pro X を呼び出し、カメラ、イメージ／オーディオ オプションを設定してからムービーツールをクリックし、記録する領域を指定します。 **Return** キーを押すかダブルクリックすると Snapz Pro X は記録を開始します。 記録をストップするには、Snapz Pro X ホットキーを再度押すだけで、そしてムービーを保存します。

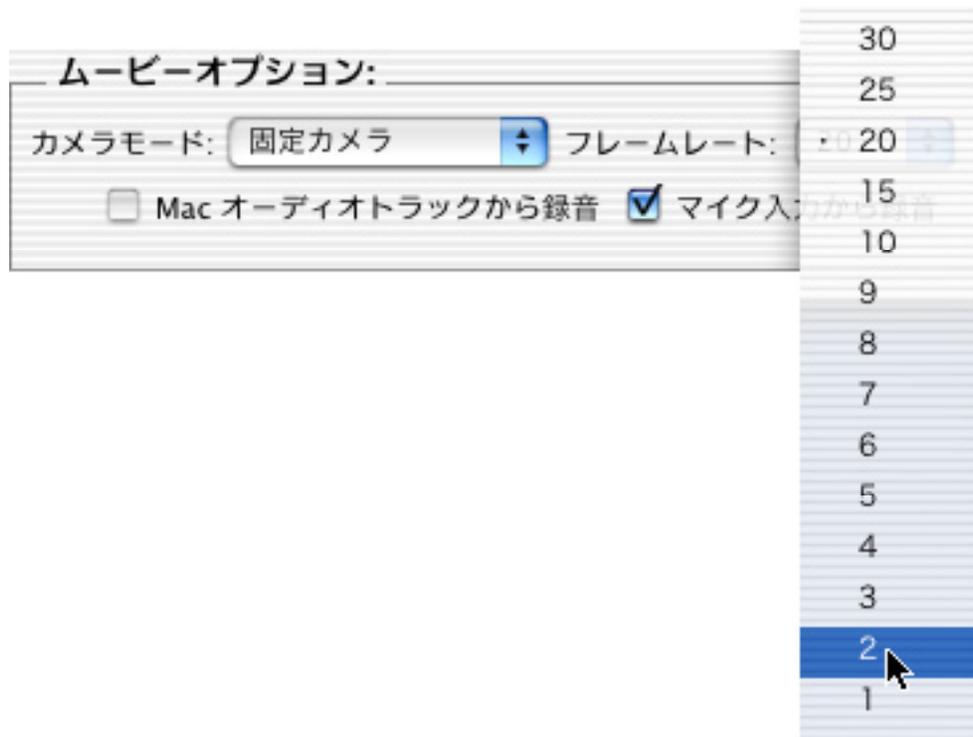
Snapz Pro X は記録するために膨大な量の情報をディスクに書き込まなければならないので、その時間中もマシンは通常のタスクを遂行するために CPU タイムを必要とします。 フルスクリーンムービーを高フレームレートで記録することは、より多くの情報を取り込むことになります。 フルスクリーンムービーを記録したい場合は、色深度を減らして低いフレームレートを選んで下さい。 また覚えておいてほしいのは、人々に Snapz Pro X で記録したムービーを見てもらうためには、寸法とファイルサイズのどちらもあまり大きく作らないことです。

“カメラモード：”ポップアップメニュー



Snapz Pro X は三つのカメラモードを備えています。“固定カメラ”は選択された範囲が変更されないことを意味します。 もしも操作が選択範囲の外へ移動した場合は、それは記録されません。“カーソルに追従”は選択範囲がカーソルを中心として取り囲み、カーソルが画面を移動するにつれてそれに追従することを意味します。“滑らかに追従”は“カーソルに追従”と同様ですが、Snapz Pro X は移動を滑らかにしてカーソルが選択範囲内で動けるようにします。“滑らかに追従”と“カーソルに追従”は“固定カメラ”よりもより大きなファイルサイズを生成します。

“フレームレート：”ポップアップメニュー



Snapz Pro X はムービーを 1 フレーム／秒から 30 フレーム／秒までの間で記録できます。 フレームレートを高くするにつれてファイルが大きくなり、コンピュータのパフォーマンスにも悪影響を与えますが、ムービーはより滑らかになります。 画面のより小さな領域をより低いフレームレートで記録することで、記録作業を高速化し、より小さなファイルを作成します。 高いフレームレートで記録するためには、画面のより小さな領域を少ない色深度で選択して下さい。

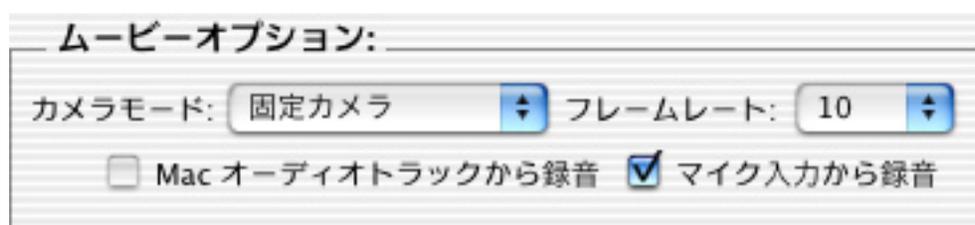
ムービーキャプチャの最適化に関しては[“可能な限り最も滑らかなビデオを得るには”](#)の章で十分に説明されています。

“Mac オーディオトラックから録音”は現在のところサポートされていません。 Apple の技術者によれば、我々が望んでいることは OS X の公開されている API では現在のところ実現不可能だということです。

現時点での最善の代替え方法はオーディオ出力（スピーカージャック）からオーディオ入力（マイクジャック）にケーブルを接続して Mac オーディオをマイクトラックとして録音することです。

最近の特定の Mac はマイクジャックを装備していないかまたは内蔵マイクを使用します。 この場合、ライン出力は Mac の USB ポートに接続する必要があります。 Griffin 社製の iMic は USB ポートに接続するマイクジャックを装備しています。

“マイク入力から録音”をチェックしてムービーにナレーションを入れることができます。



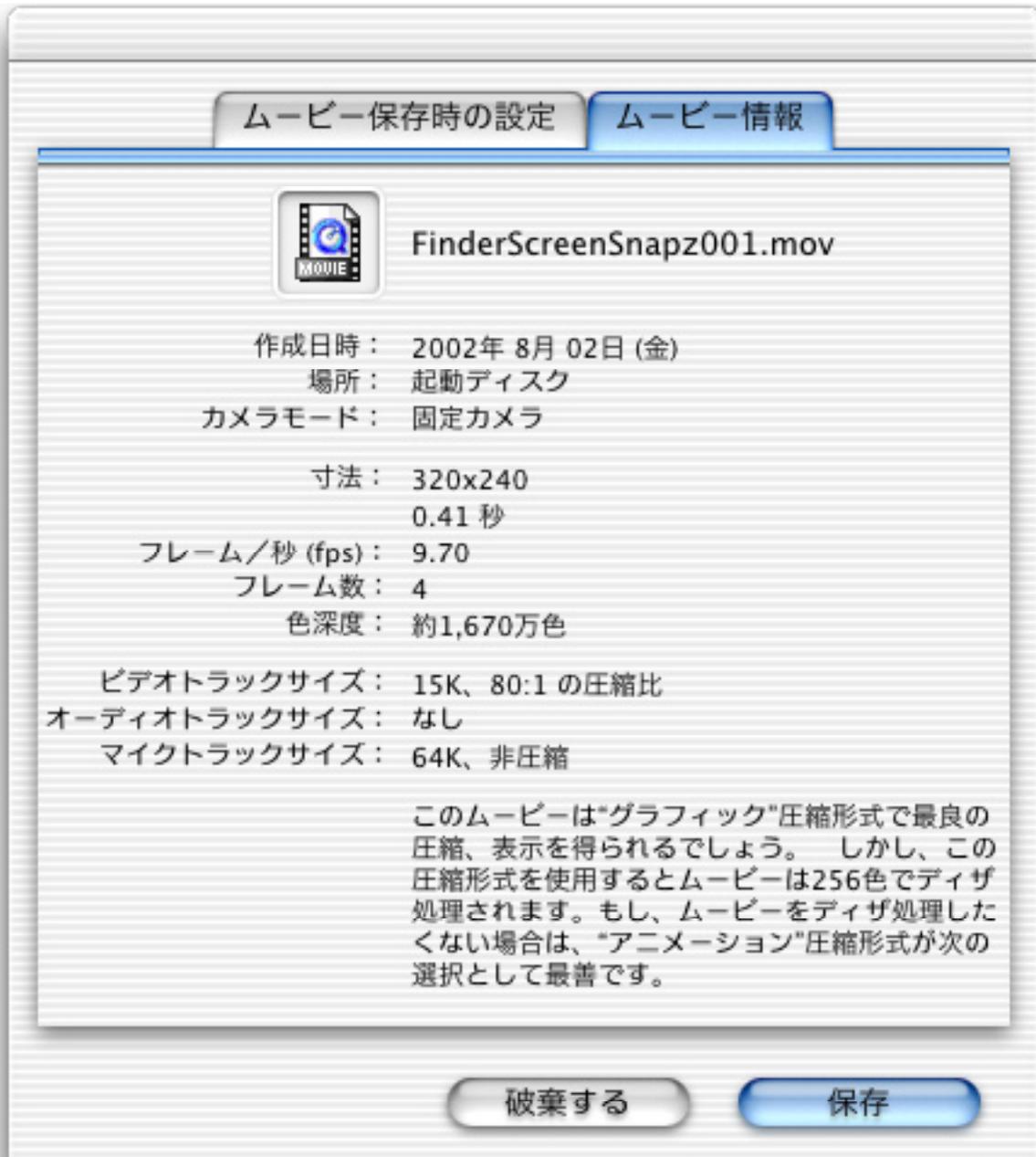
Snapz Pro X ホットキーを再度押すとムービー記録がストップされます。

フィルムの記録が完了すると、ビデオとオーディオのオプションをムービー保存ダイアログボックスで設定できます。



トラックの選択を解除することで、最終 QuickTime ムービーからどのトラックも除去可能です。ムービーが記録される前に Snapz Pro X パレットのムービーオプション部分でオーディオオプションがチェックされていなかった場合は、これらのオプションはムービー保存ダイアログボックスでグレー表示になり使用できません。

“ムービー情報...”ボタンをクリックするとムービー情報ボックスが現れます。



このウィンドウには保存されるムービーに関する情報の全てが（ムービーの寸法、再生時間、録画された時の設定、そしてビデオ／オーディオ／マイクトラックのサイズも含めて）記述されています。

Snapz Pro X は、この情報を使って QuickTime ムービーの保存に使用する最善の圧縮コーデックを推奨します。

ビデオの設定

ビデオトラックのために“設定...”ボタンをクリックするとビデオ圧縮ダイアログボックスが現れます。



“圧縮プログラム”で圧縮コーデックの選択を行います。利用できる異なったコーデックは、それぞれの圧縮に異なったアルゴリズムを使用します。あるものは、より小さなファイルを作成するのに最適な一方、カラーと画質を保持するのに最適なものもあります。

256色以下で録画する場合は、グラフィックコーデックで最善の結果を得られるでしょう。その他の全てに関しては、ゲームがソレンセンかシネパックが最適なことを除いて、一般的にアニメーションコーデックが効果的です。

色深度はデフォルトで“最適な階調”に設定されています。これは自動的に最適な色深度で保存します。

“品質”でキャプチャされた画像の品質を決定します。より低い品質の画像はフレーム間に副次ノイズを残すかも知れません。

ここで“フレーム/秒”を Snapz Pro X パレットの [ムービーオプション](#) セクションでの設定よりも高くすることに意味はありません。キャプチャされたよりも高い品質で保存することはできず、結局ファイルサイズを増大させるだけです。フレームレートを [ムービーオプション](#) セクションでの設定よりも低くセットすると品質を犠牲にして、より小さなファイルサイズで保存します。

Snapz Pro X は情報の全てを各キーフレームに保存し、次のキーフレームまではフレーム間の相違点のみを記録します。 キーフレームの設定値を増やすとファイルサイズを節約でき、キーフレームの設定値を減らすとムービーの品質を改善できます。

右上の画像は、選択されたビデオ設定を使用した場合のプレビュー画像を表示します。

オーディオの設定

オーディオまたはマイク入力トラックの“設定...”ボタンをクリックするとサウンド設定ダイアログボックスが現れます。



“圧縮プログラム:”ポップアップメニューでは、サウンド圧縮コーデックを選びます。 IMA 4:1 は殆どの状況で最適です。 IMA 4:1 の設定はサウンド品質をいくらか犠牲にしてファイルサイズを4分の1にまで減らします。

“レート:”フィールドでは、オーディオトラックが保存されるサンプリングレートを設定します。 22.050 kHz のサンプリングレートは 11.025 kHz の二倍のファイルサイズをもたらしますが、より良いサウンドとなります。

“サイズ:”オプションでは、オーディオトラックが保存されるビット深度を設定します。 16 ビットのオーディオファイルは、8 ビットのファイルの二倍のサイズとなります。

オーディオトラックはステレオ、もしくはモノラルで保存できます。 ステレオファイルはモノラルファイルの二倍のサイズとなります。

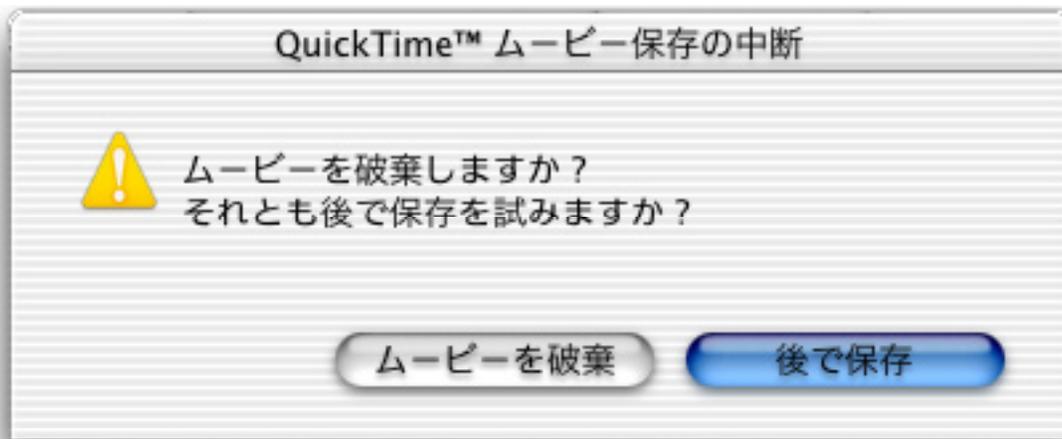
オーディオトラックのサイズは指定された設定に非常に強く依存します。 22.050 kHz 、16 ビットのステレオサウンド録音は 11.025 kHz 、8 ビットモノラル録音の8倍のサイズとなります。

単なる音声の録音なら、8.00kHz 、16 ビットモノラルでの IMA 4:1 コーデックで十分です。

包括

ビデオとオーディオ設定の指定が完了したら、“ムービーを保存”ボタンをクリックします。 Snapz Pro X はビデオ、オーディオ、とマイクトラックを QuickTime ムービーとして保存します。 ムービーのプレビューは、ムービー保存ダイアログボックスの左上コーナーに表示されます。

変換処理中にキャンセルボタンが押された場合は、“後で保存”ダイアログが現れます。



“後で保存”ボタンを押した場合は、次回に Snapz Pro X が呼び出されるとムービー保存ダイアログボックスが直ちに現れます。また、このダイアログはムービーが保存されるか破棄されるまで、10分置きに自動的に現れます。

Snapz Pro X はフィルム変換の完了後、出会ったエラーを全て報告します。

可能な限り最も滑らかなビデオを得るには

もし約 32,000 色で 800 × 600 のムービーのキャプチャを試みた場合、あなたのマシンは停止にまで追い込まれるでしょう。殆どの Mac はそのサイズではムービーの録画は勿論のこと表示さえできません。

Snapz Pro X が何をしているかへの留意を心がけて下さい。800 × 600 ピクセル領域を 16 ビットの色深度で 5 フレーム/秒でキャプチャする場合：

$800 \times 600 \times 2 \times 5 = 4,800,000$ バイト毎秒でそれはディスクに書き込まれます。しかもそれは全くサウンドの記録なしでの話です。

お約束通り、より滑らかにビデオを記録するためのヒントがここに幾らかあります：

- 単色の背景（白色かその他のソリッドカラー）を持った領域は複雑でカラフルな背景よりもよく圧縮されます：またそれらは少し速く記録されます。
- キャプチャ範囲を僅かでも小さくするように試みて下さい。
- FPS を僅かでも低く設定するように試みて下さい。
- ディスクアクセスを最小にするように試みて下さい；前面のアプリケーションがディスクにアクセスする必要がある時はいつでも、Snapz Pro X はビデオフレームの書き込みが可能になるのを待っていません。
- 他のプログラムを終了する；起動中のそれぞれのプログラムはコンピュータの資源（能力/容量）を少しばかり使っています。
- “固定カメラ”を使用するとフレーム間の情報変化がより少ないので、“カーソルに追随”または“滑らかに追随”カメラを使用するよりも高いキャプチャレート（と小さなファイル）を得られます。
- Classic 環境を終了します。Classic 互換レイヤーは多くのシステム資源を要求します。System Preferences パネルを使用してムービーキャプチャの間はこれを終了して下さい。

● 必要でなければ、オーディオキャプチャをオフにします -- オーディオをディスクにキャプチャする際にさらにオーバーヘッドがあります。 Snapz Pro X はオーディオの記録が同時に行われなければ、より良いビデオキャプチャ能力を得ることができます。

● ビデオ記録を向上する最善の方法は、G4 のようなより速いコンピュータを使用することです。

● 最高画質のためには約 32,000 色でキャプチャすることを推奨しますが、256 色でのキャプチャは画像のディザ処理という代償を払う代わりにフレームレートの向上が可能です。

設定をひねり回すことで、あなたは前面のアプリケーションのコントロールをも可能にしつつ、ムービーをきちんと記録できる組み合わせに到達できるでしょう。

殆どの画面上の活動で最も小さなムービーを得る方法は、モニタを 256 色モードに設定し、固定カメラを使用して記録し、そしてグラフィックス (Apple グラフィックス) 圧縮方式を使用してムービーを保存することです。

16 ビット画像が必要な場合は、一般的に最適な圧縮形式はアニメーション圧縮形式ですが、ゲームのアクションを圧縮するのに最適なものは Sorenson、シネパックなどです。

Snapz Pro X 環境設定

Snapz Pro X の設定構成

Snapz Pro X の環境設定を変更するには、Snapz Pro X ホットキー（デフォルトで **Command-Shift-3**）でこれを呼び出し、それから環境設定タブをクリックします。



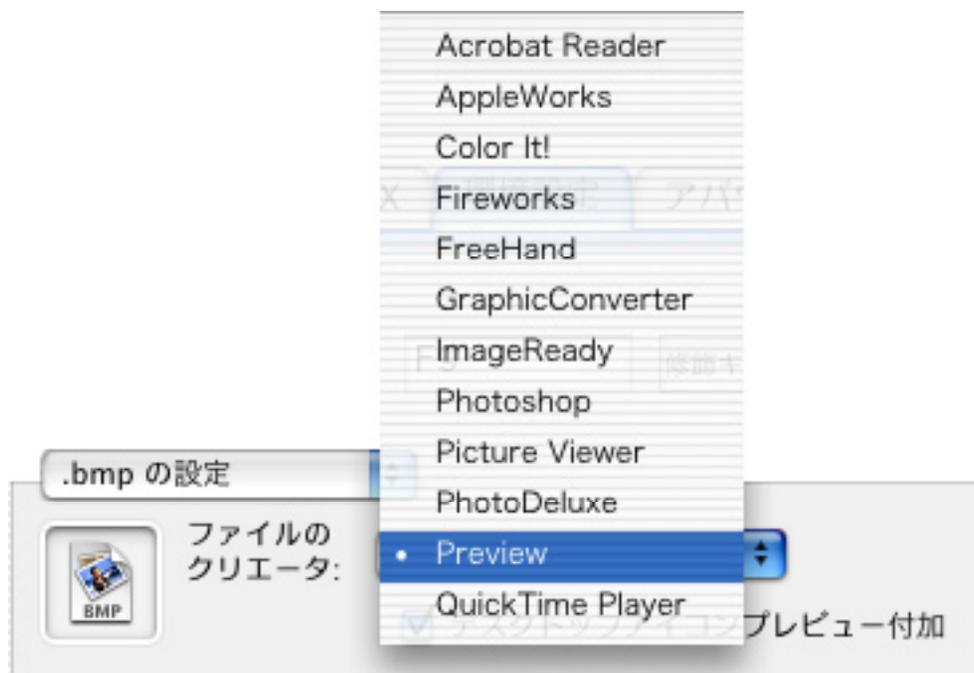
Snapz Pro X ホットキーの設定

Snapz Pro X を呼び出すのに使うキーを押します。 それと併用する修飾キーを“修飾キー” ボタンを押して Command、Shift、Option、または Control の任意の組み合わせから選びます。



ファイルタイプ、クリエイタの設定

それぞれのファイルタイプに対応するクリエイタはここで設定できます。 Snapz Pro X でキャプチャした画像ファイルをダブルクリックすると、それは自動的に指定したグラフィックアプリケーションで開きます。



ファイル名の設定



Snapz Pro X パレットで“ファイル名を指定”がチェックされていない場合は、Snapz Pro X は連番をそれらの名称にします。 また、それらにアプリケーション名と／あるいは接頭辞を含める設定も可能です。

その他の設定

“クリッピング枠：”ポップアップメニュー

OS X は画面上のウィンドウとオブジェクトにドロップシャドウを付けます。“クリッピング枠：”ポップアップメニューはこのドロップシャドウを表示するために、極細、細い、中間、または太い枠を“オブジェクトツール”でキャプチャした画像の周囲に付加するために使用することができます。



“クリッピングの不透明度：”では、枠を完全な不透明から完全な透明までに設定できます。

“クリッピングカラー：”では、背景色を枠に加えることができます。この時、クリッピングの不透明度は色付き枠の不透明度の設定に使用することができます。

“すかしの不透明度：”では、すかしがキャプチャオプションで選ばれている場合、その不透明度の設定に使用することができます。

“サムネイルサイズ：”では、サムネイル画像がキャプチャオプションで選ばれている場合、そのサイズの設定に使用することができます。

“SFX 効果”をチェックすると、Snapz Pro X は呼び出されている間、効果音で合図します。

“連続撮影”をチェックすると、Snapz Pro X はキャプチャ完了後に自動的に呼び出されます。これは連続してスクリーンショットを撮るときに便利です。

“選択外を暗く”をチェックすると、Snapz Pro X は選択ツールで選択されていない画面領域を暗くします。 このオプションをオンにすると Snapz Pro X は遅くなりますが、これは視覚の補助に役立ちます。



トラブルシューティング

あなたがはまり込むかも知れない一般的な状況に関するヘルプです

Snapz Pro X と Snapz Pro X (ムービーキャプチャ付き) の違いは何？

Snapz Pro X (ムービーキャプチャ付き) は Snapz Pro X の機能を全て備えていることに加えて、あなたの画面上での操作をキャプチャして QuickTime ムービーとして保存する能力があります。 Snapz Pro X は静止画面のキャプチャ能力のみを持っています。

Snapz Pro X で画像をキャプチャすると何時も“Snapz Pro X の未登録版です”とのメッセージが入りますが、どうして？

あなたが Snapz Pro X を 15 日間を超えて使用している場合、このメッセージが全ての画像に表示されます。 それでもなお試用期限の 30 日間まではこのソフトウェアの使用とテストは可能です。 Snapz Pro X のユーザ登録をささえれば、このメッセージは Snapz Pro X でキャプチャした画像に二度と現れません。

“登録...”ボタンをクリックした時に、“Register Snapz Pro X”アプリケーションが見つかりませんと言われましたが、なぜ？

多分、それがあなたのシステム上にもはや存在しないからです。 Register Snapz Pro X アプリケーションはダウンロードされた当初のディスクイメージに在ります。 Register Snapz Pro X アプリケーションは、あなたの登録コードを入力し、Snapz Pro X を登録するために使用されます。 将来にあなたの登録コードを再入力しなければならない場合に備えて、それを捨てたり移動したりすべきではありません。

Mac オーディオオプションがグレー表示になっていて使用できないのはなぜ？

現時点ではサウンドの録音に必要な API 群 (Apple が提供するツール) がまだ利用できません。 Apple がシステムをアップデートして API 群が利用できるようになるのを私達は望んでいます。

唯一の代替え方法はオーディオ出力 (スピーカージャック) からオーディオ入力 (マイクジャック) にケーブルを接続して Mac オーディオをマイクトラックとして録音することです。 あなたのマシンがマイクジャックを装備していない場合は、ある種の USB アダプターが必要になります。 Griffin 社製の iMic は USB ポートに接続するマイクジャックを装備しています。

Snapz Pro X を呼び出した時にムービーツールがグレー表示になっていて使用できないのはなぜ？

“保存先:” ポップアップメニューをチェックして下さい。 ムービーファイルはプリンタもしくはクリップボードに保存することができません。

ムービーを記録した際に、それに未登録の警告が書き込まれてしまいますが静止画では大丈夫です、どうして？

Snapz Pro X の登録には二つのランクがあります - ムービー機能付きと無しです。 この現象はムービー機能無しの Snapz Pro X のコードで登録した場合にのみ起こります。 lostcodes@AmbrosiaSW.com に連絡すれば直ちにご注文を承ります。

Snapz Pro X でトラブルに見舞われたらどうしたらいいの？

Ambrosia Software のテクニカルサポート部に email で連絡して下さい: help@AmbrosiaSW.com または電話なら: US の 716.325.1910 です。

担当者は喜んであなたが抱えているトラブルに対する手助けをしてくれます。

DVD ムービーをキャプチャしたのですが、画面周囲のウィンドウは撮れたものの、画面は真っ黒です。
なぜ？

DVD およびその他の形式のハードウェアビデオは実際は Macintosh がモニタに送っているビデオ信号の上に被せているのです。そのため、あなたが画面上で見ている DVD ムービーはあなたの Macintosh に関連して言う限り、決して画面上に実存しません。 ということかと言うと、例えばモニタがたった 256 色に設定されていても、あなたは約 1,670 万色で表示された DVD ムービーを鑑賞できるのです。

DVD ムービーは Macintosh の画面上に実際には表示されないのです、Snapz Pro X はそれをキャプチャすることができないのです。

nVidia が OS X 用のドライバをアップデートした際に、Snapz Pro X はその変更によって DVD からの画像を認識して記録することができるようになりました。あなたが nVidia のグラフィックカードを搭載していて OS X を使用している場合は、Snapz Pro X は DVD からの録画が可能に違いありません。

QuickTime ムービーをキャプチャしたのですが、コンピュータが停止してしまいました。なぜ？
モニタを約 1,670 万色に設定してムービーを記録しようとしていないかを確認して下さい。マシンがバックグラウンドアプリケーションを動作させている一方 Snapz Pro X が記録するには、これでは情報量が多すぎます。

Snapz Pro X はムービーをキャプチャする際に膨大な量の情報をディスクに書き込みます。より小さい範囲をキャプチャし、色深度を減らし、不必要なアプリケーションは全て終了してみてください。ムービーキャプチャの最適化は[ムービーオプション](#)という章で十分に説明されています。

Snapz Pro X はどうやって終了すればいいの？

Snapz Pro X ホットキーを使って呼び出し、Command Q を押します。再度アクティブにするには、アプリケーションをダブルクリックするだけです。

変更した Snapz Pro X ホットキーを思い出せません。 どうやってリセットすればいいの？

アプリケーションをダブルクリックして Snapz Pro X を開きます。それから環境設定パネルをクリックします。まずホットキーを指定して、それから“修飾キー:” ボタンを押して **Shift**、**Option**、**Command**、または **Control** の組み合わせを選んで修飾キーを指定します。

問題がまだ解決されなかった場合は help@AmbrosiaSW.com に連絡して下さい。

Apple のマシンを購入したら旧バージョンの Snapz Pro X が添付されていました。 アップグレードしたいのですが可能ですか？

バンドル版の契約は Apple とその顧客、そしてマシンと共に出荷されたバージョンの Snapz Pro X との間に結ばれています。

あなたがアップグレードを希望される場合は[ここ](#)を訪問して下さい：

<https://secure.AmbrosiaSW.com/snapzprox/bundleup.html>

あなたがもしもマシンに添付された登録済みのバージョンに戻りたいなら、マシンに付属のアプリケーション CD から Snapz Pro X を再インストールするだけです。

クラシックアプリケーションでオブジェクトツールを使おうとしたのですが、Snapz Pro X はそのオブジェクトを認識してくれません、どうすればいいの？

Snapz Pro X はクラシックでの特定の画面上のアイテムをオブジェクトとして認識しません。キャプチャすることは可能ですが、選択範囲ツールを使用する必要があります。メニューをプルダウンし、Snapz Pro X を呼び出し、そして選択範囲ツールを選びます。メニューを選択して return を押します。

ユーザ登録とコンタクト情報

Snapz Pro X の料金支払い方法と Ambrosia への連絡方法

シェアウェア？

Snapz Pro X はシェアウェアとして配付されています。あなたは 15 日間を限度に、これを試用版として使うことを許可されています。この期限を超えて Snapz Pro X を使い続けたいなら、Snapz Pro X を使用するためのライセンスを入手するために登録料金を支払ってください。

あなたの登録の処理後、登録処理を完了するために入力する登録コードを送付致します。これはシェアウェアの願いを取り除くと共に Snapz Pro X をあなた専用パーソナライズします。

Snapz Pro X のユーザ登録には二つの異なったランクがあります。静止画像のキャプチャ機能だけを持った Snapz Pro X の登録料金は 29 ドルで、ムービーキャプチャ付きの Snapz Pro X は画面上の操作をキャプチャして、それを QuickTime ムービーとして保存する能力を備えています。ムービーキャプチャ付きの Snapz Pro X の登録料金は 49 ドルです。

Snapz Pro X は Mac OS X の能力の長所を使用するために徹底的に書き直されました。ロングファイルネーム、各国語対応のローカライズ、そして PDF ファイルが全て Snapz Pro X でサポートされています。加えて、以前のバージョンである Snapz Pro 2 からのアップグレードに割引があります。Snapz Pro X へのアップグレードは 19 ドルで、Snapz Pro X (ムービー機能搭載) へのアップグレードは 39 ドルです。

我々は、あなたから理不尽な価格を巻き上げたりしません。我々は上手い広告であなたをだまして、ソフトウェアを買わしたりしません。お願いしたいのは：もしあなたが我々の製品を気に入ったら購入することで我々をサポートして下さい。我々の製品が気に入らない場合は、使用しないで下さい（さらに望めるなら、改善できるように、なぜ気に入らないかを教えて下さい）。

なぜ、Snapz Pro X を登録（料金を支払い）しなければならないの？

我々は、“購入前に試用する方針”で高い品質の製品を低価格で提供しようと努力しています。あなたが（気に入ったことを前提として）Snapz Pro X の登録によって我々をサポートしてくれる事は、我々がより高品質なシェアウェアソフトウェアの制作を続行することを保証できる唯一の方法なのです。

これを経て、シェアウェアの願いを取り除くと共に Snapz Pro X をあなたの名前でパーソナライズする登録コードをお届けします。これは、あなたのコンピュータ上での正規の権利を与えます。一旦、登録コードを入力すると 15 日の試用期限を過ぎた Snapz Pro X でキャプチャした画像に未登録のすかしは入らなくなります。

Snapz Pro X の登録方法

Ambrosia の Register Snapz Pro X アプリケーションを使って、あなたは幾通りもの方法の中から指定して簡単に Snapz Pro X の登録を行うことができます。 Snapz Pro X を起動すると現れる“登録...” ボタンをクリックします。 それだけで Register Snapz Pro X アプリケーションが起動します。 また、Finder で Register Snapz Pro X のアイコンをダブルクリックすることも可能です。

Ambrosia Software はメジャーなクレジットカード (Visa、Mastercard、Discover、そして American Express) を全て受け付けます。 クレジットカードは WWW、E-Mail、ファックス、電話、また郵送で登録に使用できます。 また下記の住所に小切手や郵便為替を送ることも可能です。 Ambrosia Software は、あなたの組織が必要とするなら購入注文書も受け付けます。 これらのオプションの全ては Register Snapz Pro X アプリケーション内で使用できます。

Register Snapz Pro X アプリケーションは、あなたの登録コードを入力し、Snapz Pro X を登録するために使用されます。 将来にあなたの登録コードを再入力しなければならない場合に備えて、それを捨てたり移動したりすべきではありません。

Ambrosia Software 社について

Ambrosia Software 社は、あなたに良質なソフトウェア、優れたサポート、そして革新的なアイデアを全て手ごろな価格でお届けすることを目的とした小さな会社です。 我々は商用品質のソフトウェアを、支払い前にソフトウェアの試用を可能とした便利さを付加しつつ、僅かな価格で提供します。

Ambrosia は、ユーザグループや認可された非商用ディストリビュータ経由と同様に、おびただしい電子情報サービス上でソフトウェアを配付しています。 勿論、いつでも我々から直接に製品を入手できます。 あなたは我々のどのソフトウェアでも評価するために 15 日の無料ライセンスが得られます。15 日が過ぎた後は手続きのために該当する登録料金を我々に送って下さい。

Ambrosia は、コンピュータの使用をより楽しい体験にする個人用の生産的なツールを、コンピュータを明らかな楽しみとする非生産的なツール (ゲーム) 同様に作成しています。

サポートフォーラム

我々の製品全ての最新バージョンは以下のサービスの Ambrosia Software フォーラムで入手できます：

- **America Online:** AOL にサインオンしている場合は、GO TO メニューから **Keyword...** を指定して **FILESEARCH** を入力してから **return** キーを押します。

- **CompuServe:** CompuServe にサインオンしている場合は、GO ワードに **AMBROSIA** を使用して Mac ベンダー D エリアに行きます。 そこに Ambrosia Software がフォーラムを維持しています。

• **Internet:** 我々の Web サイトは :

<http://www.AmbrosiaSW.com/> で、また ftp サイトは :
<ftp://ftp.AmbrosiaSW.com/> です。

• **Hotline:** 我々の Hotline サーバは :

[hotline://hotline.AmbrosiaSW.com/](http://hotline.AmbrosiaSW.com/) です。

我々の全ての製品を一枚の CD で入手することも可能になりました。 この CD には我々のゲームとユーティリティの全てを未登録バージョンとして収録していて、おまけグッズも多数入っています。 この CD は我々の Web サイトで注文できます :

<http://www.AmbrosiaSW.com/Ware/>

または無料電話番号でも注文できます :

1-800-231-1816

この番号は月曜日から金曜日の EST 時間、AM 9 時から PM 5:30 まで利用できます。

コンタクト情報

お気兼ねなく以下の方法で我々に連絡を取って下さい :

Ambrosia Software, Inc.

私書箱 23140

Rochester, NY 14692

電話 : **716.325.1910** (テクニカルサポート)

800.231.1816 (注文専用)

ファックス : **716.325.3665**

America Online: **AmbrosiaSW**

GEnie: **AmbrosiaSW**

Internet: **help@AmbrosiaSW.com** (テクニカルサポート)

register@AmbrosiaSW.com (注文専用)

lostcodes@AmbrosiaSW.com (ライセンスコードの紛失専用)

Many Thanks To Our Snapz Pro X Beta Testing Team:

Martin Ler, Tom 'Woozle' Anthony, Dennis R. Cohen, Maury McCown, Brad Smith, Matt Lyon, Fredrik Cederman, Ingmar Wenz, Luke Ferral, Mark Fletcher, Doug "Speedy_" Wilson, Ralph Sutherland, Stomp, Daniel Rodney, Ian Thompson, Frédéric Miserey, Alejandro Ramos, Jorge Salvador Caffarena, Karl Timmermann, Gordon Byrnes, Cesar Alsina, Jeff Nouwen, David Remahl, Ingmar Wenz, Dan "#bersux" Wood and David J. Smith.